



あすか野小だより NO.4

生駒市立あすか野小学校
学校だより 令和5年7月19日



<https://www.city.ikoma.lg.jp/category/18-10-0-0-0-0-0-0-0.html>

保護者と地域の皆様におかれましては、日頃より子どもたちを温かく見守って下さり、感謝申し上げます。おかげをもちまして、明日、1学期の終業式の日を迎えることとなりました。ご支援ご協力ありがとうございました。



七夕に願いをこめて。

今年も、1年生の教室前廊下に飾られた七夕の風鈴短冊が、風にゆられて心地良い音を聞かせてくれていました。子どもたちは、色とりどりの短冊に「サッカーせんしゅ」「やきゅうせんしゅ」「ケーキやさん」「おはなやさん」「プロゲーマー」など、「〇〇になりたい」という自分の将来の夢や、「みんなが元気でいられますように」というような願いを書いてくれていました。「おおたにになりたい。」というのもありました。

一方、昨年は複数あった「コロナウイルスがなくなりますように。」「コロナがおわりますように。」などのコロナ収束を願う短冊が全くなかったのが今年の特徴と言えるでしょうか。子どもたちが不安を感じることなく、夢や希望を持ち続けられる環境であり、世の中であることを願うとともに、それを作っていくのが私たち大人の役割だと思えます。



台湾の小学生との交流

6月27日、台湾の新北市秀朗小学校より45名の児童が来校し、体育館で音楽交流会を行いました。前半、本校の5年生が、集団で心を一つにしたリコーダー奏と合唱でとてもきれいな音色と歌声を披露してくれました。台湾の小学生からも金管バンドの素敵な演奏を聴かせてくれました。

後半は本校ブラスバンドとの交流。お互いに金管とドラムの迫力ある音が館内に響き渡りました。あすか野小学校ブラスバンドのマーチングについて、台湾の小学生が「マーチングを見るのは初めてで、すごいなと思いました。」と通訳の方を通して感想を述べてくれました。

しめくりは合同演奏。初めてとは思えない息の合ったすばらしい演奏でした。コロナ禍でできなかった異国間の交流ができるようになったのは喜ばしいことです。子どもたちにとって、音楽を通しての思い出に残る貴重な経験となったことでしょう。

ちなみに本校は児童数860人を超え、県内有数の大規模校ですが、台湾の秀朗小学校は児童数3700人超えだそうです。かつては12000人を超え、ギネス世界記録にも載っており、校門が八つあるとか。規模の大きさにびっくりです。



第1回学校運営協議会

6月30日、本校ふれあいホールにて、令和5年度の第1回学校運営協議会を開催し、各自治会、PTA、あすか野防犯防災会、青少年指導委員、民生児童委員のそれぞれのご代表の方にお集まりいただきました。学校教育方針と予算について学校からの説明後、意見交換を行いました。特に「あいさつ」に関して毎年の学校評価結果でもいちばんの課題に上がり、年間の生活目標として取り組んでいますが、なかなか習慣づかない現状があります。そこで、地域から見た印象を伺いました。

・地域であいさつしてくれる子もいるが、できない子も多くてさみしいと感じる。・学校で取り組んでいても定着しないのはなぜか？・学校だけでなく、家庭と地域が意識を持って取り組む必要があるのでは。・あいさつが返ってこないから声をかけるのをやめるのではなく、大人はそれでも声をかけ続けたいといけないのでは。等々。

こうした声をいただき、改めて学校と家庭、地域が、連携・協働して取り組む必要があると感じました。自ら進んであいさつすること、あいさつされても返さないのでは雲泥の差があり、相手に与える印象も大きくちがってきます。子どもたちに繰り返し、あいさつの大切さを伝えていきたいと考えます。

《夏休み図書開放日》

7月25日(火)
28日(金)
8月1日(火)
8日(火)



9:00~12:00

〈主な予定〉

8月25日(金)始業式 下校 10:45
28日(月)~31(木)

短縮B校時 下校 12:00

9月1日(金)通常校時開始 給食開始

先週の学期末個人懇談では、暑い中、学校まで足を運んでいただきありがとうございました。お子様のより良い成長のために、今後も共に連携し、協力し合っていけたらと思います。

生駒市就労相談会について

生駒市では、「市内の小中学校・幼稚園・保育園で働いてみたい!」という方に向けた相談会の開催を予定しています。詳しくは右上のQRコードを開いてみてください。

